



新年明けましておめでとうございます。
すっかりご無沙汰となってしまいましたが、
皆さまいかがお過ごしでしょうか。

今年は元旦から大変な災害が起きてしま
いました。お亡くなりになられた方のご冥福
を心よりお祈り申し上げますとともに、被害
に遭われた方々へお見舞い申し上げます。一
日も早い復旧と心の平穏が訪れますことを
願っております。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



 進捗現場情報 * 新築&リフォームぞくぞく完成!

1. 新築/こだわりがたくさん詰まった素敵な家が完成しました!



土地探しからプランまでじっくりと時間をかけ、こだわ
りがたくさん詰まったお家が完成しました!

キッチンがII型。シンクとコンロが別になり作業を行える
スペースを広くとれるのが特徴で、家族と一緒に調理が楽し
めます。また、共働きで洗濯物は室内に干されたいとのこと
だったので、思い切ってバルコニーをなくしランドリール
ームを設置し室内干しスペースを確保しました。

さらに、1・2階両階に大容量のファミ
リークローゼットを設置、その他玄関横に
シューズクロック、キッチン横にパントリー
と、とにかく収納を充実させ居住ス
ペースをスッキリと快適に過ごせるよ
うにしました。

外観・内観共に落ち着いた色合いで、お
洒落でカッコいいお家になりました♪

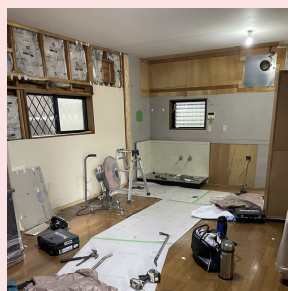


2. リフォーム/ガレージ→店舗へ



ガレージ部分をリフォームして、ワンちゃんグッズの
ギャラリーショップを作りました。

3. リフォーム/対面キッチンに♪



壁付けキッチンを対面キッチンにリフォームしまし
た。キッチン側の収納力がアップし、コンロ前の壁に
は飾り棚も付きました(^-^)

災害が起こり、ライフラインが途絶えてしまったり食料品や日用品などの供給が絶たれた際に必要となる防災グッズ。皆さんは準備していますか？準備していたとしても、賞味期限が切れていたり、本当に必要なものが入っていませんでしたりませんか？定期的に見直して万が一の場合に備えましょう。

防災グッズには、避難時にすぐに持ち出すべき必要最低限の備えの『一次持ち出し品』と、被災から少し時間が経ってから、自宅避難や車中泊、避難所での避難生活を送る上で必要な『二次持ち出し品』があります。

一次持ち出し品は、避難時の最初の1日間をしのぐためのものです。詰め込みすぎて避難所等へ持って行くのに苦労したら本末転倒なので、10～15kgの重さに収まるように用意しましょう。

【非常持ち出し袋の本当に必要な中身リストと詰め方のコツ】⇒



二次持ち出し品は、数日間自宅等で自力で避難生活を送れるようにするものです。ライフライン復旧まで最低3日間（できれば1週間）過ごせるように用意しなければなりません。食料品やカセットコンロ・ボンベ、簡易トイレや、ポータブル電源など、電気やガスが使えないことを想定して準備する必要があります。一度に準備するのは大変なので、日頃から防災の意識をもって少しずつでも準備していきましょう。

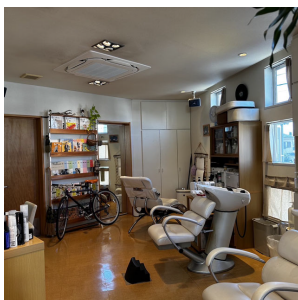
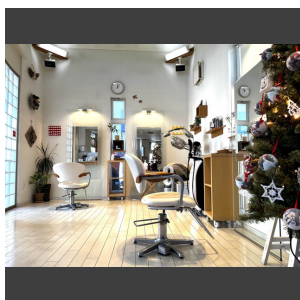
【災害時に備えた食品ストックガイド（農林水産省）】⇒



オススメ Shop *



IDEA ELECUVE (アイデアエルキューヴ)



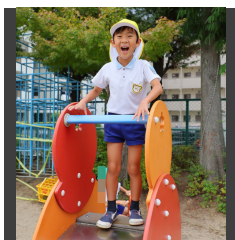
明るくてゆったりと癒される空間の美容室。お洒落で仲良しご夫婦が営んでおられます。髪の毛の悩みにも丁寧にアドバイスをして下さいます。おかげさまで髪の毛の悩みが解消されました。

JRと京阪の木幡駅から近いので行きやすいですよ。

- 住所：〒611-0002 京都府宇治市木幡北山畑2-11
- TEL：0774-31-5017
- URL：<https://idea-elecuve.jp/>



スタッフのつばやき



息子はあっという間に大きくなり今春幼稚園を卒園します。年少時は食べるのに時間がかかっていた給食も今ではクラスで一番早く食べ終わりお代わりまでしていたり（家では全くですが笑）運動会では意外と走るのが早かったり、逆上がりができるようになったり、発表会ではダンスをしっかりと踊っていたり…また、年少時に始めたスイミングは、今ではクロールを50m泳げるまでに！子供の成長って本当にすごいですね。



小学校に入っても、何事にもチャレンジして日々成長しながら充実した日々を過ごして欲しいです♪

by宮本

編集後記***

久しぶりの発行となってしまいました。第23号のはぐら建築工房通信はいかがでしたでしょうか？(^-^)

新型コロナウイルスが昨年5月に5類に移行し、やっと日常が戻ってきました。…とはいえ、インフルエンザ等の病気が流行ったり、年明けには大変な大震災が起こったりと、穏やかな日常がいかに幸せかを突きつけられました。日頃から予防・対策をしっかりと、万が一に備えなければと思う日々です。そして、暖冬とはいえまだまだこれから寒い日が続きますので、体調には気を付けていきましょうね。

ではでは、次号をお楽しみに♪

編集：宮本

はぐら建築工房通信／第23号 2024年01月15日発行

発行所：はぐら建築工房 株式会社

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄古川1番地の1

TEL*(0774)26-8679 FAX*(0774)26-8680

<http://www.hagura-kenchikukobo.net/>

